

日	月	火	水	木	金	土
20日~21日 25日~の週	百人一首合宿(希望者) こうじ作り	こうじ合宿(希望者)			❄️	1
2	3 たらこや節分	4	5	6 ❄️ 雪山探検	7	8 ❄️
9	10	11 建国記念の日	12 寛伸8歳♪	13 ❄️ どんどやき	14 科学実験教室	15
16	17	18 花音8歳♪	19	20 ❄️ 百人一首合宿	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日 こうじ作りの週	25	26	27 ❄️ 登山	28 ひとつのじかん	

○今月のお弁当の日 緑色 6日(木) 13日(木) 20日(木) 27日(木) *青字...誕生日♪

◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆ お知らせ ◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆♪*...◆

★6年生 旅立ちの会 (6年生最終日) 3月20日(木) いつもの時間 9時~15時半
 ☆1~5年生 大きくなったねの会 (今年度最終日) 3月25日(火) いつもの時間 9時~15時半
 ★おひさまミーティング(スタッフとおうちの方とお話♪|家庭ずつ) 3月15日(土), 22日(土)

☆2025年度 新年度スタート (新2~6年生) 4月7日(月) 3月26日~4月6日
 ☆ はじまりの会 (新1~6年生) 4月8日(火) 春休み

~★印・青色の日程の旅立ちの会、はじまりの会は おうちの方もどうぞいらしてください♪~

◆♪*...◆♪* きくのメッセージ 「今」から歩いていく ◆♪*...◆♪*

やりたいことリストを書いている。やりたいことを書くと、引き寄せてくるから現実面白い。内容はサティシユクマールに会って、感謝を伝えたいと書いた。現実動く。その1ヶ月後にサティシユが来日して、下関でイベントをするとのことだった。88歳のサティシユ、もう会えるのは最初で最後かもしれない。なぜサティシユに感謝を伝えなかったのか。知ったきっかけは本との出会いからだった。ホリスティック教育というものを屋久島で出会い、自分が追い求めている教育は何かを探している途中だった。そんななかでサティシユの本に出会った。ようやく探していた教育の本質がここにあった。サティシユは平和運動家でお金を一銭も持たず、核兵器のある国々を歩いて平和活動をしたそんな過去があった。そんなステキな人に会えるだろ!? 日本にしかも下関に来るなんて心が高揚した。下関のゆっくり小学校で同年代が集まったイベントの日。そのイベントでの夜、焚き火をみんなで囲みながらのトークセッション。サティシユに質問をしてみた。「サティシユが幸せだなーとか豊かだなーって思うことや瞬間ってなんですか!」サティシユは優しい笑顔で僕に答える。「ここにみんなが集まって、焚き火を囲んでいる。そして歌を聞いて、ステキなお酒を飲んでる。これ以上の幸せがあるのかい。」と伝えてくれた。この言葉を聞いて、ふと頭の中をよぎった言葉は足元を知るだった。常に幸せは足元や目の前に広がっていて、そこに気づける目線が自分にあるかだけ。この世界はシンプルだなーって思った。足元から世界を変えていくこと、もっと小さな事に目を向けてみようと思った瞬間だった。通訳で来ていた辻さんの話しも面白い。ムダなことを沢山やってみようと思った。帰ってきてからの数週間後のある日。郵便局に行く用事があった。車を知り合いの家に置いてきたので、ムダを楽しもうついでにチャリじゃなく、歩いていってみることにした。歩いてみながら、足元をみてみようと思案して歩く。気付いたのはゴミの多さだった。数100メートルを歩いたら、ゴミの量が沢山。意外にも多い。帰り道にゴミを拾って歩く。ゴミ拾いまくりでゆっくり散歩にならない。これは面白い。袋がパンパンになっていた。いつもは車で通るから気づかないこともあった。サティシユも歩いて世界を見たんだな。足元から世界を変えようとはこういうことかと気付かされた一日だった。世界や社会と大きなものに目を向けがちだが、ほんまの足元、自分の住むまちから歩くこと、進もうと思案なのだ。サティシユから貰った気づきの種。自分を大切に、そこに水をやり、できることをして育てていく。これが今やりたい自分の歩き方だ。とりあえず散歩をする時に自分の喜びの範囲でゴミを拾ってみようと思う。ゴミがなくなって、散歩だけになったらそれはその道にゴミがなくなったということだ。まちもキレイになる。さあ、散歩だけになる日は来るのか、、笑 少し止まると書いて、歩くだ。今日も少し立ち止まりながら、散歩を試みることにしよう。